MAYDAY

MHA UNOFFICIAL FANBOOK KATSUKI×DEKU

R18

わあ！

かっちゃん？
：かっちゃん！

ああ、どうして

こいつはこうもー

久しぶり！

ニヘー

タイミングが悪ィんだ

M A Y D A Y

じゃあかっちゃんも

無理やり連れて来られたんだ？

知らない人の事務所設立を祝ってっていってどうしていいか分からないよねぺちゃくちゃ

こいつ相当酔ってンな

ちら

卒業式以来3年か？

…少し背ェ伸びたな

こいつは
これっぽっちも

俺が好意を
抱いてるとか
思わねーん
だろうな

かっちゃんてば！

かっちゃん！

びくっ

んだ
うっせーな
黙って
聞いてやって
だけありがたく
思
え

かっちゃんだあ

〈〈…

え？
かっちゃんが？

うん
デクくん連絡
とってへんの？

何かあったと
言うか…

卒業式以来…
―何かあったの？

切島くん達から
連絡が取れない
って相談されて

それに
なんだか最近の
バクゴーくん、
ムリな戦い方
してへん？

―心配で…

もしかして
デクくんなら
何か知ってるん
じゃないかと
思って

…そっか

何も
知らないんだ
ごめん

デク！

別に寝こけても
かないーが服シワん
らっしになっても知らねー
からな！

ん…

―れ？
ここどこ？

だくの

俺んち

…かっちゃん

あ？

テメェあの後
好き放題
くっちゃべって
吐きまくって

事務所の奴に
迎えこさせようと
思ってもおめえの
携帯充電切れて
やがるし

マジで感謝し倒せ
クソナード

ラえええ

あぁ

プル

プル

吐きそう

トイレ行こ

オロロロ…

すっきり

てめ…
いい加減に
しやがれよ…

えへ…

つーかそんだけ
元気なら今から
帰——

ドゴッ

すや

あ…

本当むかつくなこいつ!?

ぽぉ

ナデナデ…

ナデナデ…

はぁ…

ナデ

お前今、
どんだけキケンな
状態か分かってンのか

一週間前
初めて人を
救えなかった

俺が建物の不幸物しにの爆まも破撃っ直片したた撃がた

力の制御ができなくなり

虚勢を張って力任せに活動していた

ズン

ズン

酔った奴の寝込み襲うとかサイテーだな

やっぱり
俺はテメーが
大ッ嫌いだ

こんな時に
フラフラ
来やがって

俺にすがらせようとすんな

か、ちゃん…？

カッ

ドガァ

?!

いいよ

それで
君を救えるなら

ニヘ

ガバッ

!?

ハッ

ハッ

ハッ

はっ

後悔すんなよ

ヒーロー・デクは
恋人とかいない
んですか？

こ

こいびと…

ヒーローは
常に命懸けの
職業ですから
今のところ…

それに
新人ですし
そんな時間も…

じゃあ
片思いでも、
好きな方とか…！

好きな…

ひと…

ラーん
やっぱり
いないですね！

たはー

えーっ
もったいない！

で、では
一番思い入れの
強いひとは…？

このままでは
ひきさがれない…

ラーん
一番思い入れの
強いひと…

ああでもー

いつも
心に留めてる
人は…います

おお！

心に留める、とは
どのように…？

―そうですね

僕は少しでも
その人に近づけて
いるだろうかとか―

怪我や病気
になってない
だろうかとか

その人が今日一日、
幸せに過ごせた
だろうかとか―

もし悲しみに
打ちひしがれて
いるのなら
救けてあげたい、
とか……

ぽか　ん

ヒーロー・デク
それは――

ぬぽっ

ぐぽ

ぺろ

も、いいだろ…っ

はっ

あ？

きつかったら俺がいてーんだよ

ふっ、

ぐ〃

ぬぽ

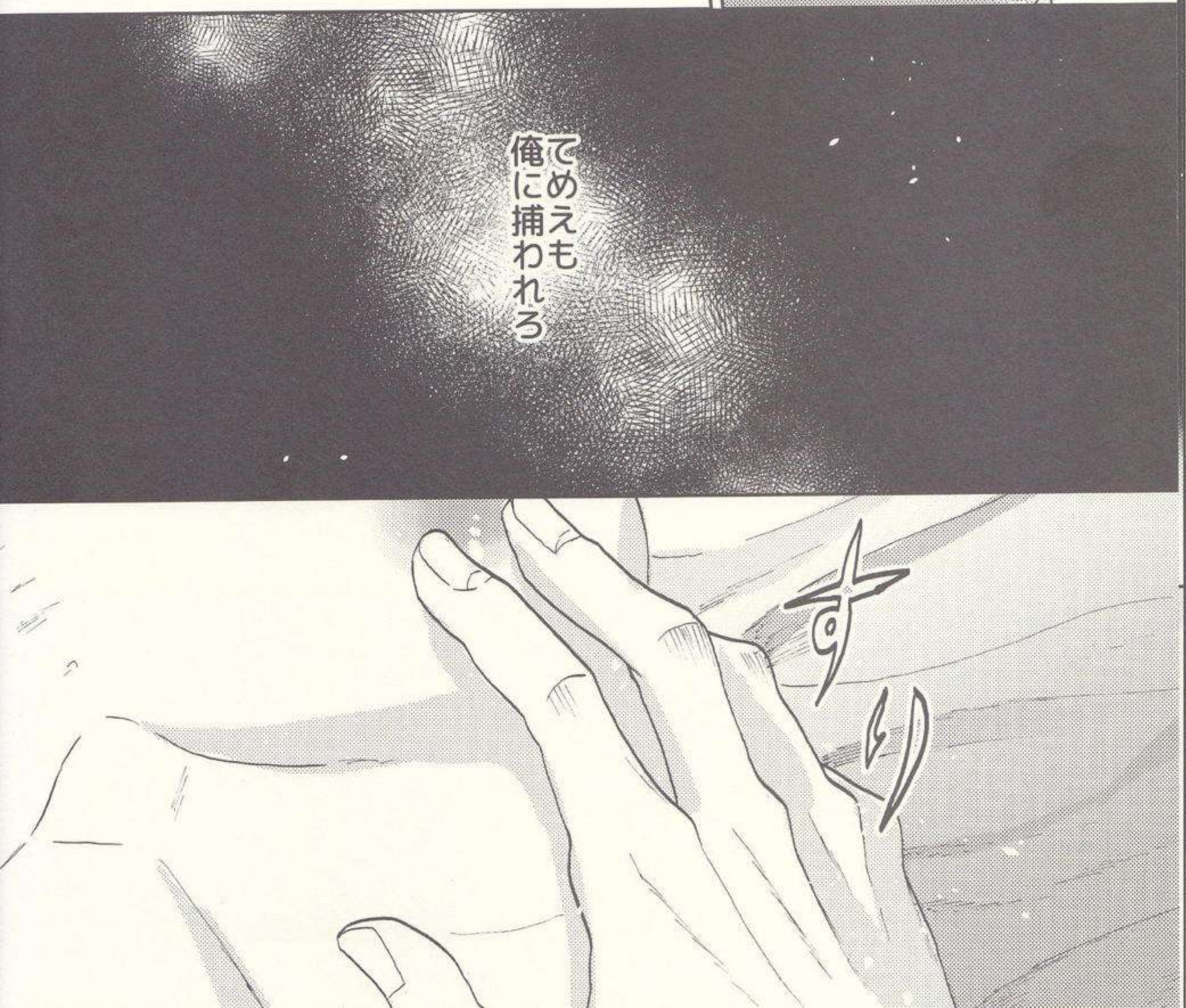
痛くなんかしてやるか

てめえは酔った勢いの"ヒーロー活動"なんだろうがー

これ以上ねえくらい気持ち良くして

記憶に植えつけてやる

てめえも俺に捕われろ



つん

ぐにゅ

びくっ

や、

あっ

ぬぽっ

はー

はー……

喘いでるわりに
萎えてら…

びくっ

はぁ

やっぱり後ろだけだとまだだめか

ぐにゅ

すすす

かっちゃん？

えっ

はっ？

まっ、

あぁっ

やっ

しゅぽっ

やらっ

くぽっ

きたな、あぅ

びくっ

しゅぽっ

ひっ

ふぅ

勃ってきた

ひく

はー

はー

ぺろっ

確か勃起してたほうが分かりやすいんだったなー

ふぅ

ひ、あっ?!

びくっ!!

びくっ!!

な…

にゃあ！

なに…

はー、

のっ

はっ

せいぜい善がれよ

ぴっ

ツ

ツツツツツツツツ

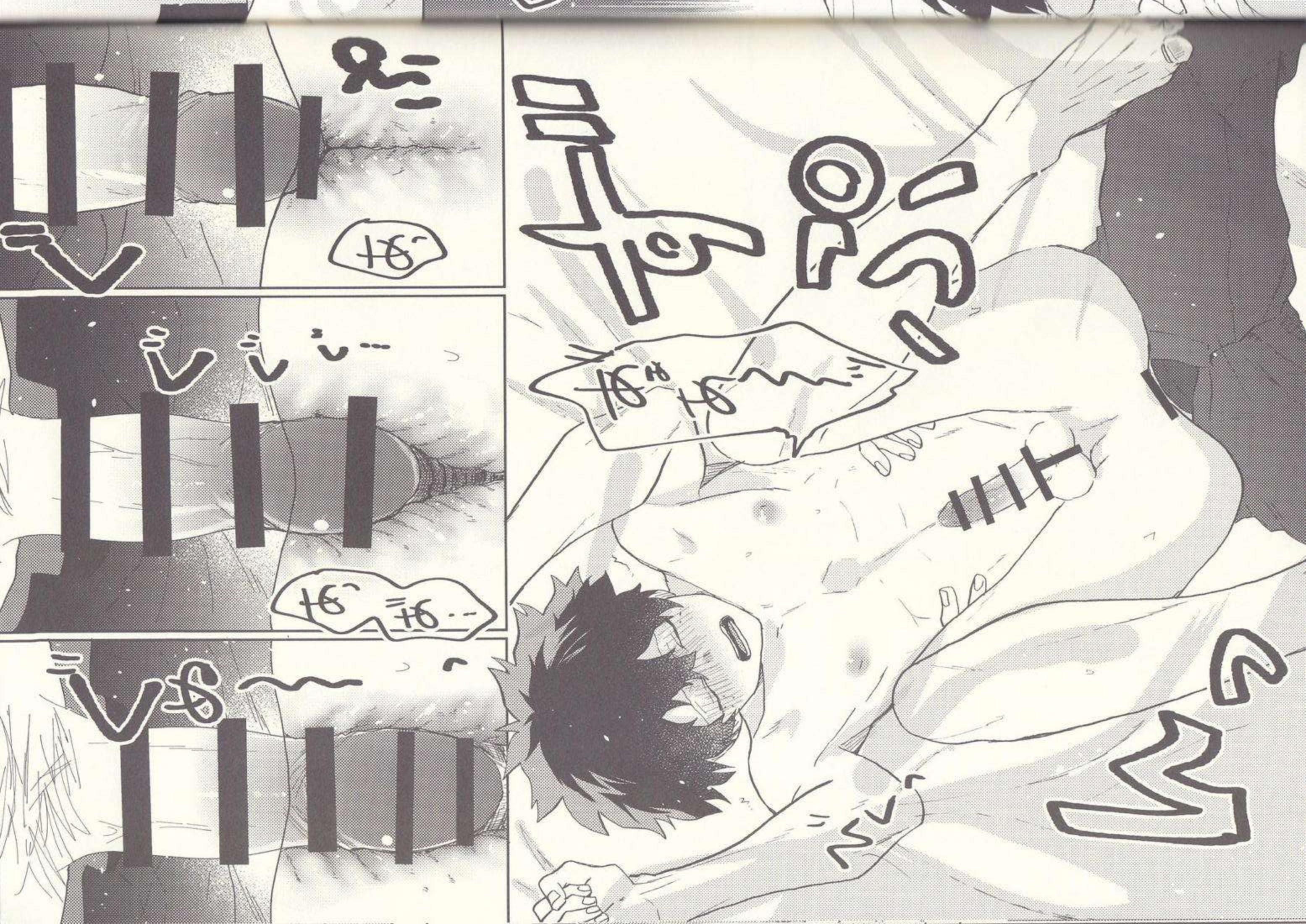
ナニコレ

わ

ぐぃ

ろ

ん！



ぎゅ

う

う…

は…

は？

俺のが…

デク君中に!!…

く、30°

ぬぽー…

ゆさっ

かっちゃ、

まっ

ゆっくりっ、

ナンバーワン・ヒーローが泣き言言ってんじゃねえ、よっ

はっ

ぱっ

ぱっ

ぱ

や、やばい
これ、
擦れて
まえっ
かっちゃんっ
くぃ
ぱんっ！
あァっ
あっ
も、
だ
めっ
ぱちゃっ

ドンッ

ボンッ!!

ぴっ?!

あああ

ドサッ

な

ぜ!!

は!!!

なんで
こんなこと
してるんだろう…

やっと
酔い覚めた
かよばーか

もう
おせーんだよ
ばーか

ぐに

いひゃい…

…

だー

つーか
てめえ
酔ってたに
したって抵抗
なさ過ぎんだよ

ばかじゃねえの
誰にでも
こんなこと
しとんのか

しっ
しないよっ

…僕だって
なんでか
分かんないよ

かっちゃんが
落ち込んでたら、
なんでか
僕もすごく
つらいんだ

—僕、が
近くにいない方が
かっちゃんに
とって良いんだろ
って思って
遠ざけてたけど

かっちゃんの
様子が最近変だって
麗日さんに聞いて

そんな時に
偶然再会して
かっちゃんの
寂しそうな顔
みて—…

そりゃ君は
嫌なやつだけど

そういうの、
関係ないんだよ

なんで
だろうね

はぁ…

てめえこそ嫌なクソナードだ

ちん！

うわっ

ソレが何なのかはやく答えだせ

いた…

えー…善処するよ

2017/08/27　発行
著者　　不在ゆもと
印刷　　丸正インキ　様

二次創作を守るためのお願い

◆18歳未満の一般の方の目に触れる可能性があるため
オークションへの出品は固く禁止させていただきます。
◆当本のコピー・複製・スキャンしたものを第三者へ配布、
またネット等で配信することも上記の理由から固く禁止
させていただきます。
◆当本内の作品は実在する人物・団体とは一切関係のない
フィクションです。
◆当本は公式・その他関係者様とは一切関係ありません。

乱丁・その他お問い合わせは下記にお願い致します。

不在ゆもと
twitter:@yumotodayo
mail:ymtdoujin@yahoo.co.jp

ヒーロー・デク

たしかに
それは
好きな人では
ないですね

私の質問が
間違って
いました

もう一度
質問し直します

愛してる人は
いますか？